

事務事業調書

平成27年度

事業No	759	課	生涯学習課	係	施設管理係	起案者	安藤良彦
						決裁者	沓名勉
事務事業名	プラネタリウム投映事業				事業種別	市民サービス	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 1 生涯学習の推進 1 生涯学習の推進 3 学習機会の充実 1 学習方法、学習プログラムの開発			予算科目(会計)	一般会計		
				予算科目(款・項・目)	50-25-45		
				総合計画以外の計画	生涯学習推進計画		
				関連する総合計画の施策	4-2-2-1-2		
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの		
根拠法令	無						
法定受託事務	無						
公約・議会答弁	無						
陳情・市民要望	無						
実施方法	直営	委託先					
実施期間	開始	昭和56年度	経過	34年目	終了	期間	
求める成果(目的)	誰(受益者)が	天文に興味を持つ市民が			~になる	プラネタリウムを観ることができるようになる。	
事務事業の内容	一般投映(幅広い年齢層が観覧できる番組を投映)では広く天文普及を目指し、そして、団体投映(保育園、幼稚園、小中学校等観覧者の年齢に合わせた番組を投映)では未来を担う子どもたちに宇宙に関する興味を抱かせるとともに、学校の授業の理解向上に繋がる番組を投映します。						
改善・対策の履歴	適宜事業内容の見直しを行っています。						

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	17,161	15,007	15,417	14,157	15,242
財源計	15,271	13,117	13,527	12,267	13,352
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	290	219	200	261
	一般財源	14,981	12,898	13,327	12,006
受益者負担金	290	219	200	261	200
職員人件費(従事職員数)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)
人事課予算分人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト

		年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
活動1	活動名 (活動内容)	放映番組の充実	見込	7.00	7.00	7.00	7.00
			実績	7.00	7.00	7.00	
	指標名 (単位)	年間放映番組数(本)	活動の総事業費(千円)	11,814	11,813	11,344	
			活動にかかるコスト(千円)	1,687.71	1,687.57	1,620.57	
活動2	活動名 (活動内容)	プラネタリウム保守点検	見込	4.00	4.00	4.00	4.00
			実績	4.00	4.00	4.00	
	指標名 (単位)	保守点検回数(回)	活動の総事業費(千円)	5,347	3,194	2,812	
			活動にかかるコスト(千円)	1,336.75	798.50	703.00	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費(千円)				
			活動にかかるコスト(千円)				

4 成果指標と実績の推移

		指標名(単位)	年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	放映観覧者数(人)		目標	16,000.00	16,500.00	18,000.00	18,000.00
			実績	17,239.00	15,884.00	17,212.00	
		目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	未達成
成果2	放映番組満足度=満足者数÷入場者数(%)		目標	70.00	0.00	0.00	80.00
			実績	96.00	0.00	0.00	
		目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	

5 成果1、2以外の成果

成果	観覧者数	平成24年度 一般放映 9,757人(放映回数423回)、団体放映7,482人(放映回数92回) 平成25年度 一般放映 8,467人(放映回数424回)、団体放映7,417人(放映回数86回) 平成26年度 一般放映 9,765人(放映回数430回)、団体放映7,447人(放映回数88回)
----	------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6 各活動にかかるコストと成果の分析

		内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等
活動コスト		設備保守は、設備製造業者にしかできない業務であり、入札による契約ができません。
成果		人気アニメキャラクターを起用した番組の放映により、目標を達成することはできなかったものの、観覧者数を大きく伸ばすことができました。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
	市民ニーズを把握し、集客力のある番組の放映を検討します。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	プラネタリウムは、子どもの教育の場として重要な施設であると考えています。